

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

このたびの東日本大震災津波にあたりましては、被災地に医療救護活動チームを派遣いただき、救護所における医療提供や巡回診療にご尽力いただき、感謝申し上げます。

3月11日の被災から3ヶ月が経過いたしました。被災地は徐々に落ち着きを取り戻しつつあり、仮設住宅への入居も進みつつあるものの、いまだに多くの方々が避難所での生活を余儀なくされています。こうした方々が適切な医療を受けられるよう、地域医療機関を中心とした努力が日々続けられています。

皆様からいただいた温かいご助力を糧に、県民皆で力を合わせ、希望に向かって一歩ずつ復興に取り組んでいきますので、今後とも変わらぬご支援をよろしく願いいたします。

敬具

平成23年6月15日

和歌山県立医科大学附属病院 病院長 様

岩手県知事 達 増 拓 也

